



タイ・チェンマイ大学建築学部長が理工学部を表敬訪問 戦略的パートナーシップの今後の進め方について合意

【概要】

2024(令和 6)年 10 月 2 日(水)に、本学の学術交流協定校であるタイのチェンマイ大学から、パディン・オウンチャヌム建築学部長他、建築学部の 2 名の研究者と修士学生 2 名が理工学部を表敬訪問しました。戦略的パートナーシップの協定締結に向けた重要な話し合いが行われ、今後の進め方について合意しました。

【本文】

2024(令和 6)年 10 月 2 日(水)に、本学の学術交流協定校であるタイのチェンマイ大学のパディン・オウンチャヌム建築学部長他、4 名の教員および学生が、佐藤 和也 理工学部長を表敬訪問し、これからの学術交流について意見交換を行いました。

来訪者は、パディン・オウンチャヌム建築学部長、ラタポン・アンカシット同学生教育担当副学部長、アンピガ・シューマッドタイヤー計画質保証学部長補佐の 3 名、及び 10 月の 1 ヶ月間建築環境デザインコースで研究研修する修士 2 年生の学生 2 名でした。

理工学部からは、佐藤学部長の他、小島 昌一 副学部長、カーン MD イスラム 学部長補佐、後藤 隆太郎 建築環境デザインコース主任、三島 伸雄 教授が参加しました。

両大学参加者による自己紹介の後、小島副学部長からの歓迎の挨拶ならびに大学・理工学部紹介が行われ、三島教授よりこれまでのチェンマイ大学との交流実績と実施予定の交流計画の説明が行われました。その後、チェンマイ大学のパディン・オウンチャヌム建築学部長からの挨拶と、チェンマイ大学と建築学部の紹介、及びチェンマイ大学が本学と共同で取り組んでいるビッグバン・プロジェクトとして、市と大学によるプラットフォームの構築、チェンマイの低平地地域としての防災課題、チェンマイ市内の祭りやコミュニティ空間の再生に関わる取り組みが紹介され、これらを自治体及び大学同士の関係で取り組んでいきたいことが表明されました。

さらに、8 月にチェンマイ大学で説明していたサンドイッチ・プログラム(修士課程での交換留学を伴う共同研究指導)の具体的内容と進め方について話し合いが行われました。サンドイッチ・プログラムのための学部間の覚書の締結や修了証明書の発行についても、概ね問題ないことが確認され、今後、両大学で中身を精査して進めていくことが合意されました。最後に、双方からの記念品贈呈を執り行い、記念撮影が行われました。

今回のチェンマイ大学建築学部からの理工学部表敬訪問は、両大学間の戦略的なパートナーシップ関係構築のための重要なステップとなるものといえます。今後の覚書の締結など、更なる発展が期待されます。



意見交換の様子



学部長



記念撮影（集合写真）